

ミヤマシジミ研究会設立総会 パネルディスカッション

—なぜ小さな生きものを守るのか—

「ミヤマシジミ研究会」は、生きものの保全・保護にかかわっておられる方々の活動や研究の情報を交換し、さらに共同で活動を行うことによって、ミヤマシジミの保全・保護活動と研究活動の拡がりを図ることを目的として設立するものです。つきましては、下記の日程で設立総会とパネルディスカッションを開催いたします。ミヤマシジミの保全・保護に携わっておられる団体や機関の方、またミヤマシジミに関心をお持ちの方の御参加をお願いいたします。

日 時：平成25年11月2日（土）午後1時～4時30分

（入場無料・参加自由）

場 所：信州大学農学部11番講義室

内 容：

13:00 挨拶と趣旨説明 中村寛志（信州大学農学部）

13:20 総会

13:40 講演

「里山に生きる生物の将来を考える —ホタルの保全活動から—」

藤山静雄（信州大学理学部教授）

14:30 **パネルディスカッション** 「ミヤマシジミをいかにして守るか」

・コーディネーター 江田慧子（信州大学山岳科学総合研究所）

・報告 林公明（飯島守る会（仮称）） 土田秀実（辰野いきものネットワーク）

中村新一（横山地区守る会） 岡村裕（西春近ミヤマシジミを守る会）

富山裕一（伊那市耕地林務課）

・提言 市村敏文（長野県自然保護課）

15:45 総合討論

16:30 閉会

主催：ミヤマシジミ研究会

後援：信州大学農学部・信州昆虫学会

（問い合わせ先）信州大学農学部AFC昆虫生態学研究室 中村寛志

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304

（電話・ファックス）0265-77-1400,（メール）insect2@shinshu-u.ac.jp